



江嶋淑郎さん (上町)

異常気象に悩まされたが、1日延期し8月8日に第4回花火大会が開催された。ふるさとを育てる。ふるさと創生の名の下に、花火大会は施行4

年毎に新たなる感激

年目であるが、一年一年想い出があり年毎に新たなる感激がある。地の利と共に直径百米の花火の大輪湖水に映え、夢幻の世界に引き込まれ、新たな夢を呼びふるさとを実感する。人は常に感激と感謝により、幸と生きがいを感じる。花火大会に、より感懐新たにし転瞬の幸を覚える。綺麗という前に毎年夢と幸を覚える美しい花火を見たいものと思う。主催者には大変お骨折りますが、是非定着させていただきたい。



町民一丸となった姿に町の発展を見る
鈴木紀子さん (北清水)

横芝町恒例のイベントとなった花火大会も、その迫力と美しさに魅了され、心が洗われた思いがしました。また、今年是我が子ども子供離子に参加し、幼き日の思い出になったことと思います。開催にあたった関係者の皆様に感謝し、町民一丸となった姿に横芝町の発展を見る思いでした。